新　規　事　業　調　書

（単位：千円）

		担当部・課名	生活環境部安全・安心まちづくり推進室
基本戦略名	「安全・安心の岡山」の創造	戦略プログラム名	安全・安心まちづくりプログラム
事業名	子ども、高齢者等の安全確保推進事業		
予算区分・事項名	E　犯罪のない安全で安心な岡山県づくり推進事業費	終期設定	平成　　年度

事業の必要性等

児童等が登下校などに、犯罪被害に遭ったり不審な人物につきまとわれるなどの事案が続発している。（不審者遭遇事案：17年度 1,244件）

今後、地域ぐるみの取組をさらに推進するとともに、児童等が自ら危険を予測、回避できる力を育てなければならない。このため、モデル地域での研究や地域安全マップの普及啓発を進め、保護者・地域住民とも連携した取組を推進する。

また、犯罪の被害に遭いやすい高齢者等の被害防止のため、地域での情報提供を充実させ、犯罪予防策の周知を図る。

事業の概要・進め方

1　地域安全マップ普及促進事業
　指導者養成講座の開催と指導者登録制度

2　小学校区を中心とした安全・安心研究事業
　地域ぐるみの安全・安心まちづくりについての実践研究と成果の普及

3　「ももっち＆イカのおすし劇団」による「おはよう」運動
　学校、警察と一体となった小学校等でのあいさつ運動と防犯教室の巡回開催

4　「子どもを守ろう」推進事業
　子ども安全安心見守り協定締結、安全指針の普及・啓発、全国生涯学習フェスティバル参加による啓発活動

5　高齢者等の犯罪被害防止啓発事業
　消費者被害撲滅ローラー作戦とタイアップして、高齢者対象にひったくりや空き巣などの犯罪被害防止パンフレットを配布

期待される効果

・地域安全マップの作成を通じた児童等の危険回避能力の向上
・事業者など地域ぐるみの取組の推進
・高齢者の安全確保

＜設定目標＞

地域安全マップ作成小学校(率)	現　状	平成１9年度	平成23年度
	５７．４％	８０％	１００％

重点政策との関係・県民局施策提案、協働やＵＤへの配慮

<重点政策との関係>
(2)「安全・安心の岡山」の創造
　子ども等が安全で安心して暮らせる身近な生活環境の整備

目標達成に必要な事業費の見積

区分		総事業費の見込額	H19当初予算額	H20見込額	H21見込額	H22以降見込額	将来の経常費見込額
事　業　費		20,819	6,322	5,002	5,002	4,493	0
財源内訳	一般財源	20,819	6,322	5,002	5,002	4,493	0
	起　債	0	0	0	0	0	0
	その他特定財源	0	0	0	0	0	0